

トビラシステムズのデータベースを活用した迷惑電話・SMS対策機能を搭載、 NTTドコモ「あんしんセキュリティ」で詐欺対策を強化する新プラン登場

トビラシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシステムズ」）は、株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：前田 義晃、以下「ドコモ」）が2026年5月27日より提供開始する「あんしんセキュリティ」の新プランにおいて、当社の迷惑情報データベースが採用されたことをお知らせいたします。

■詐欺対策を強化する新プランが登場

近年、スマートフォンを標的とした詐欺被害が増加傾向にあり、特に電話を起点としたニセ警察詐欺や、SMSを悪用したフィッシング詐欺などの被害が深刻化しています。

このようなスマートフォンを介したセキュリティ脅威が増す中で、ドコモにて、トビラシステムズの迷惑情報データベースを採用した「迷惑電話の拒否」機能が組み込まれた新たなサービスが発表されました。

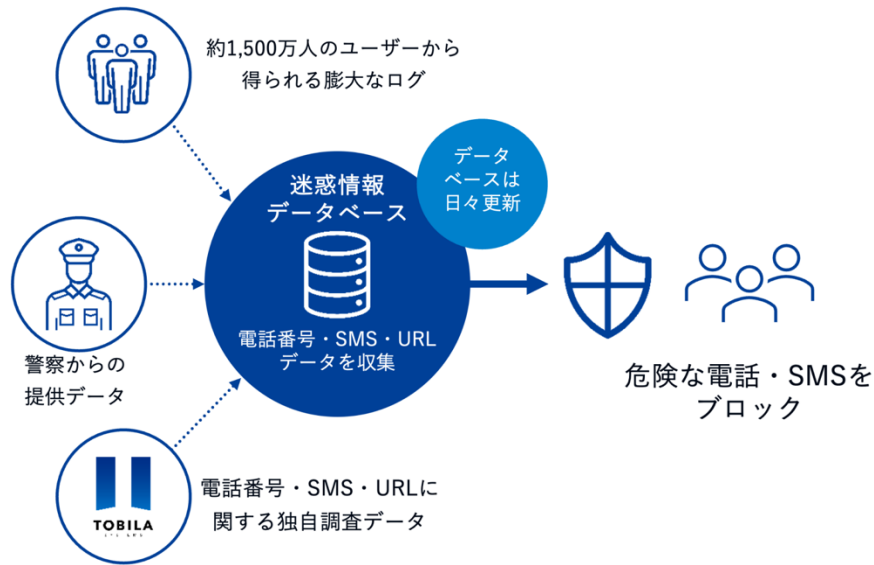
今回ドコモが提供を開始する「あんしんセキュリティ スタンダードプラン 詐欺対策プラス」および「あんしんセキュリティ トータルプラン 詐欺対策プラス」は、従来のセキュリティ対策に加え、迷惑電話の拒否機能、詐欺チェック機能、フェイク画像診断の3つの機能を追加し、スマートフォンを取り巻くリスクへの対策を強化したサービスです。これらのサービスにおける迷惑電話対策（警告表示・拒否）および迷惑SMS対策の機能には、トビラシステムズが管理する迷惑情報データベースが活用されています。

■トビラシステムズの迷惑情報データベースについて

本サービスには、トビラシステムズの迷惑情報データベースが活用されています。警察、外部機関、利用者から提供された情報に加え、トビラシステムズの独自調査情報を統合データベース化し、迷惑電話の検知に利用しています。

データベースには特殊詐欺などの犯行利用番号のほか、悪質な営業・勧誘などの可能性がある迷惑電話番号が登録されています。着信した電話番号を自動的にデータベースと照合し、迷惑電話を約99%（注1）、詐欺の恐れがあるSMSを約97%（注2）検知します。情報は日々更新され、利用者が増えるほど収集可能な情報が増えるため精度が向上し、サービス利用者自身が危険から守られると同時に、他の利用者の安全にもつながります。

トビラシステムズの迷惑情報データベース



(注1) 固定電話向けおよびモバイル向けサービスからの統計値で、トビラシステムズのサービスが迷惑と判定しなかった番号の件数から、ユーザー自身が拒否登録しなかった件数（検知漏れ）を除いた割合。集計期間：2025年1月～12月

(注2) 迷惑SMSフィルタを提供するサービスで、詐欺の恐れがあるSMSをフィルタした割合（詐欺以外の迷惑SMSのフィルタ率は含まない）。集計期間：2025年1月～12月

■ドコモの報道発表資料について

ドコモが今回提供を開始する「トータルプラン詐欺対策プラス」「スタンダードプラン詐欺対策プラス」に関する報道発表については、下記のドコモ公式サイト掲載情報をご確認ください。

ドコモ 報道発表資料

https://www.docomo.ne.jp/info/news_release/2026/05/25_00.html

■トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺SMS等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約1,500万人にご利用いただいています。

<会社概要>

会社名 : トビラシステムズ株式会社
代表者 : 代表取締役社長 明田 篤
証券コード : 4441 (東証スタンダード市場)
設立 : 2006年12月1日
所在地 : 愛知県名古屋市中区錦2-5-12 パシフィックスクエア名古屋錦7F
公式サイト : <https://tobila.com/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

トビラシステムズ株式会社 広報担当
電話番号 : 050-3646-6670 (直通)
お問い合わせフォーム : <https://tobila.com/contact/>